

シグネチャー・パビリオン

「シグネチャー」を主導する。たし、それをイノベーションを

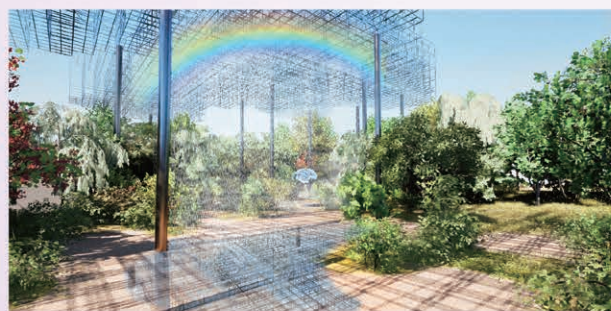
1 テーマ:いのちを響き合わせる | Better Co-Being



Better Co-Being

現代は経済だけでなく、環境や人権、教育、健康など多面的な軸で、文明を再構成する転換点にあります。つながる世界の中では、多様ないのちを尊重しながら、一人ひとりが輝くことができる未来を目指すことが大切になります。

テーマ事業「いのちを響き合わせる」は、新しい世界を共に創る中で、いのちや未来と共鳴する human Co-being につながる体験です。



©SANAA



宮田 裕章
慶応義塾大学教授

2 テーマ:いのちを拡げ | いのち

技術と融合することにより、いのちの可能性を。70年大阪万博から50年を経て、生きたい「いのち」を自ら。技術が支え技術が設計する「いのち」技術(ロボット)に宿る「いのち」



©FUTURE OF LIFE / EXPO

4 テーマ:いのちを磨く | Null2



未知の風景 変形しながら風景を歪める彫刻

物理的に現場に行くことの価値を作り出す。人類が未だ見たことのないインタラクティブな構造体。風景を変換しながら、自然と人間の間にデジタルの自由さを持って調和をもたらす。数年に一度しかない世界的に大きなナショナルイベントでしか進展しないような建築やインタラクティブ技術の進歩を巻き起こす。



©2024 Yoichi Ochiai / 設計:NOIZ / Sustainable Pavilion 2025 Inc. All Rights Reserved.

未知の体験 デジタルの身体による合わせ鏡訪れた人々の身体をデジタル化し、パビリオンの中では有機的に変形し自律的に動作する身体と対話する。

有史以来、行われてこなかった鏡の再発明。



© 蛸川実花

落合 陽一
メディアアーティスト



6 テーマ:いのちを育む | いのちめぐる冒険



今、ここに共に生きる奇跡

はかなくて、尊くて、力強く、愛おしくて、美しいいのちの輝きと、宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを表現。

人間中心からいのち中心へのパラダイムシフトと、いのちを守り育てることの大切さを訴求することを目指す。



©2024 Shoji Kawamori / Office Shogo Onodera, All rights reserved.



河森 正治
アニメーション監督、
メカニックデザイナー、
ビジョンクリエイター

7 テーマ:いのちをつむぐ | EARTH

私たちのパビリオンでは地球環境や飢餓問題と向き合い、テクノロジーによる食の最先端を提示しより良き未来へと導く。しかし一方で、次のような後味を残したいと思っています。とって本当に大切なものに気づき、謙虚な気持ちから感謝やそして今夜から、食事の時間を昨日よりも少しだけ大切に



©EARTH MART / EXPO